皆様が気になる「お役立ち情報」をお届けします！

ご担当者の間で、ご回覧ください。

回覧						

マルトヨ newsletter

2018 2月号

VOL. 082

編集担当者からひとこと

こんにちは、(株)マルトヨの大池です。
新年あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願いいたします。
2017 年の漢字は「北」に決まったそうですね。
北朝鮮の動向などを考えるとネガティブな漢字にも見えますが、スポーツ界に目を向けると北海道日本ハムファイターズやキタサンブラックなどの活躍が思い起こされます。
何事もネガティブではなくポジティブな見方をしないといけないなと感じました。

編集担当：大池

NEWS

01 Intel 等のプロセッサに脆弱性

新年早々、「Meltdown」「Spectre」と呼ばれる、プロセッサの脆弱性が話題となっています。
Meltdown（メルトダウン）とは原子炉の炉心融解、Spectre（スペクター）は悪霊などを表す言葉で、共にあまり歓迎できる名前ではありませんね。
これらはいずれも、不正なコードによって、本来アクセスできないようプロセッサ上で保護されているメモリ領域にアクセスすることが可能となる脆弱性です。
プロセッサとは人間の頭脳に相当するため、記憶を読み取られてしまう、と考えると深刻さも伝わりやすいでしょうか。
これらは当初 Intel 製プロセッサの問題とされていましたが、AMD やスマートフォンなどに用いられる ARM も影響を受けるということがわかり、各社対応に追われる現状のようです。
現在のところこれらの脆弱性を悪用した攻撃などは確認されていないものの、保護されたパスワードなどを盗み取れるような危険な脆弱性であるため、Windows パソコンはもちろんのこと、Mac やスマートフォン、IoT 端末（ロボット掃除機やテレビ、電子レンジなんかもプロセッサによって制御されているため、特にインターネットに繋がるタイプの機器では注意が必要かもしれません）などにおいても、OS やファームウェアの更新が発行されれば早急に実施する必要があるでしょう。
今回の対策によって PC のパフォーマンスが低下する可能性があることも報じられていますが、最近のパソコンであればその影響は軽微であるようです。
今回、Meltdown は OS の更新などによって対応が可能なものの、ハードウェアに起因する Spectre については対策が非常に難しく、完全に阻止する手段は 1 月 4 日現在、今でも見つかっていないそうです。
またこれらに対する攻撃はウィルス対策ソフトなどによる検出が非常に困難であることも指摘されており、そもそもローカルのネットワークに入り込まれないよう、侵入自体をシャットアウトしてしまうことが一番の対応策になると言えそうです。
インターネットの出入り口に門番の如く立ち塞がる UTM が今回も威力を発揮することになりますね。
今年もご相談等は、弊社営業・サービスマンまでよろしくお願いいたします。

お客様の満足と喜びを
私たちのよろこびとします！
Docutec Solution MARUTOYO
発行：株式会社 マ ル ト ヨ
〒444－0008
愛知県岡崎市洞町字宮ノ腰2－1
TEL：0564-24-9138 FAX：0564-25-1391
URL：http://www.marutoyo.info
マ ル ト ヨ 検索
Click!